

坂東市4Hクラブが視察研修を行いました

坂東市4Hクラブは7月4日から5日にかけて、宮城県方面へ視察研修を実施しました。コロナ禍が以前よりも落ち着きつつあり、万全の対策をとったうえで実施を決定しました。また、坂東市岩井4Hクラブ、猿島4Hクラブ合併後の初の県外研修となり、今回はクラブ員10名が参加しました。

1日目は名取市の宮城県農業・園芸総合研究所を訪問し、情報経営部経営チームの職員より経営に関する講義を受けました。経営指標を用いたシミュレーションをし、自身の経営の見直しや計画立案を行うことの重要性を学びました。その後、試験圃場を見学し、直播ネギ栽培圃場や宮城県が力を入れているイチゴ高設栽培を視察しました。

2日目は、仙台市中央卸売市場を訪問し、市場の見学や青果物の流通に関する情報交換を行いました。クラブ員からは活発に質問が挙がり、市場で求められる品質や産地の強みとなること等について、市場関係者から意見をいただきました。

普及センターでは、今後も若手農業者の育成に向け、活動を支援していきます。

令和4年7月8日 坂東地域農業改良普及センター 札 周平（担い手）



経営講座



イチゴ高設栽培の見学



市場の見学



市場関係者との情報交換会